

治験・受託研究審査委員会議事録

開催日時	2016年6月13日(月) 18時00分～19時00分
開催場所	場所:第4A会議室
出席者(敬称略) 計10人	院内委員:佐藤 幸人、米田 義正、鷹津 良樹、平林 正孝、田村 淳、福井 英二、細見 和正、 入野 博文、木下 修 外部委員:木下 卓男
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題 日本新薬株式会社の依頼による慢性血栓塞栓性肺高血圧症患者を対象としたNS-304(セレキシバグ)の第 相試験 治験実施の適否について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 中外製薬株式会社依頼によるR04876646の第 相臨床試験 治験実施の適否について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による症候性黄斑部ポリープ状脈絡膜血管症患者を対象としたラニビズマブ第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 ポリープ状脈絡膜血管症患者を対象に、アフリベルセプト硝子体内投与単独療法と、アフリベルセプト+光線力学療法(適応を有する場合にのみ実施)の有効性、安全性及び忍容性を比較検討する二重遮蔽無作為化第IIIb/IV 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認 分担医師変更に伴う迅速審査結果を報告した。</p> <p>議題 Regeneron Pharmaceuticalsの依頼による新生血管型加齢黄斑変性患者を対象としたREGN2176-3の第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報、緊急回避の逸脱について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認 分担医師変更に伴う迅速審査結果を報告した。</p> <p>議題 バイエル薬品株式会社の依頼による血管新生緑内障を有する日本人患者を対象としたアフリベルセプトの硝子体内投与による有効性、安全性及び忍容性を検討する無作為化二重遮蔽比較対照第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認 分担医師変更に伴う迅速審査結果を報告した。</p> <p>議題 株式会社新日本科学 PPD(治験国内管理人)の依頼による血中好酸球数が高値を示すコントロール不良喘息患者におけるReslizumab 固定用量 110mg 皮下投与の有効性及び安全性を評価する52週間プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験 治験実施計画書、同意説明文書等の改訂について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象としたAD-810Nの検証的試験(第3</p>

相試験)

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認

議題 ノバルティス・ファーマ株式会社の依頼による心筋梗塞後の患者を対象とした canakinumab 第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報、重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による急性心不全患者を対象とした RLX030 の第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認

議題 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が低下した日本人慢性心不全患者を対象とした LCZ969 の第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認

議題 アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社の依頼による AMG423 の第 相試験

同意説明文書の改訂、被験者の募集手順に関する資料の追加について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が保持された心不全患者を対象とした LCZ696 の第 相国際共同試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認

議題 日本アルコン株式会社の依頼による滲出型加齢黄斑変性を対象とした RTH258 の第 相試験

分担医師変更に伴う迅速審査結果を報告した。

議題 アラガン・ジャパン株式会社の AMD 患者を対象とした Abicipar Pegol の第 相試験
分担医師変更に伴う迅速審査結果を報告した。

特記事項